

先日、玉島での「市民ふれあいトーク」に参加して、アンケートに参加しました者です。 お話ししたかったのですが、玉島の方々が活発に話されたので遠慮してしまいました。メールにて失礼します。

私の住む、西阿知は水島・玉島・倉敷とそれぞれに5～6キロ圏内で便利が良いところです。また、倉敷に行くより他の2つの地区の方が時間的に短く駐車するに便利が良いです。

以前は高瀬舟が、玉島からなんと新見まで物資を運んでいたそうです。

そこで、他の国でも河を基準に都市が栄えているので、高梁川を中心にまた西岸を 玉島・船穂・真備・総社と、繋げてこの4地区に 何かテーマを持たせて開発出来ないかと思えます。それ以上北へは山になり繋がりにくいので。

特区という考え方で、医療を考えてみました。また、道州制になることを考えると、他の道州にも同じような機能を持たせるなら、高エネルギー放射線治療【市民のがんを語る会】の様ながん患者本人からの意見で、放射線治療と物理や化学にも使えるものを。

外国の富裕層に対する、高度治療センターと宿泊施設をもちろんに地域の人にも解放されたもの。

これからの医療は、代替医療も癒しをテーマに出来ないか？オーストラリアの「イアン・ゴラガン瞑想センター」のようなもの。

地域の食材による食育、高齢者や障がい者の雇用に繋がる農業を。

色々の専門の団体が協力し合って、中心テーマに向かって地域色を出しながら、今の時代に合った発展がしてゆければと思います。

[「くらしき特区」HP用PDF.pdf](#)

まず  
くらしき特区、医療から～

変わる、地域から観光まで

# くらしき特区、医療から～

- 医療から癒し、そして食育
- ゆったりとした生活環境の住宅街
- 市民の憩いの場、花と食
- 高梁川西岸地区
- 高エネルギー放射線治療センター
- 高度治療センター
- 代替医療センター
- 瞑想センター
- 有機野菜
- 有機果樹
- 花庭園

# 高エネルギー放線治療センター

- 市民のためのがんを語る会の支部活動
- がん患者からの治療・入院設備・環境の提案
- 通院できるので、住居の提供
- 中四国州の基幹的存在として、今なら国からの予算を

# 高度治療センター

- 最新の治療技術を持つスタッフを集める
- 外国人富裕層の治療を目的に環境整備
- 日本人にも治療は平等に
- 研究施設の集約を図る
- 特区として、予算を

# 代替医療センター

- インド式アユルベーター
- アロマセラピー
- 徒手施術
- 氣のヒーリング
- エステ
- 酵素風呂
- 障がい者の雇用で、予算を

# 瞑想センター

- オーストラリアのイアンゴーラがん瞑想センターを参考に
- ヨーガ・呼吸法・瞑想(成瀬雅春)
- 自給自足的な環境を整える
- 財団として寄付を貰えるように

# 有機野菜

- 特区内を賄うために
- 倉敷特産物の加工、筍・ニンジン・ゴボウ・レンコンなど
- 食育としての食事の出来るお店を
- 外部からの見学者や憩いに来ている人に
- 高齢者・障がい者の雇用で、予算を

# 有機果樹

- ブドウ
- 桃
- 梨
- ワイン、ビール、規格外品の加工
- 果樹園の高齢者・障がい者雇用で、予算を

# お花

- 花庭園と販売の整備
- 体験コーナー
- 市民農園
- 高齢者・障がい者の雇用で、予算を

# 医療から癒し、そして食育

- 医学から代替医療まで、選べる医療を
- 健康は食にありを基本に自然な物の味を教える
- 食事は、少ない方が健康を「少食の力」

# ゆったりとした生活環境の住宅街

- 実際に住める、住宅の提供
- 高級住宅もある町並み
- 高齢者から若者まで暮らせる環境
- 利用者のため、安い宿泊施設の整備
- 整備された、町並みを楽しむ
- 企画として、資金集めを

# 市民の憩いの場、花と食

- 広大な地区として、公園のように使う
- 観光客に対するサービスの提供を進める
- 自ら求める物を創作する(必要を提案)
- 小規模でも企業参加を募る

# 高梁川西岸地区

- 農地が多く、玉島・船穂・真備・総社までの南北を使う(市町村の協力を)
- 雇用の確保と、農業の自給率向上(農水産省から)
- 玉島から新見まで、高瀬舟ルート of 歴史・生活様式と観光(市民の力)
- 観光として、脱却する